

仙台市みどりの基本計画の進行管理について

令和2年8月24日
第86回杜の都の環境をつくる審議会

建設局 百年の杜推進部 百年の杜推進課

目次



1. 計画の概要について
2. 計画の進行管理手法について
3. 令和元年度までの実績について
4. 実績に対する評価について

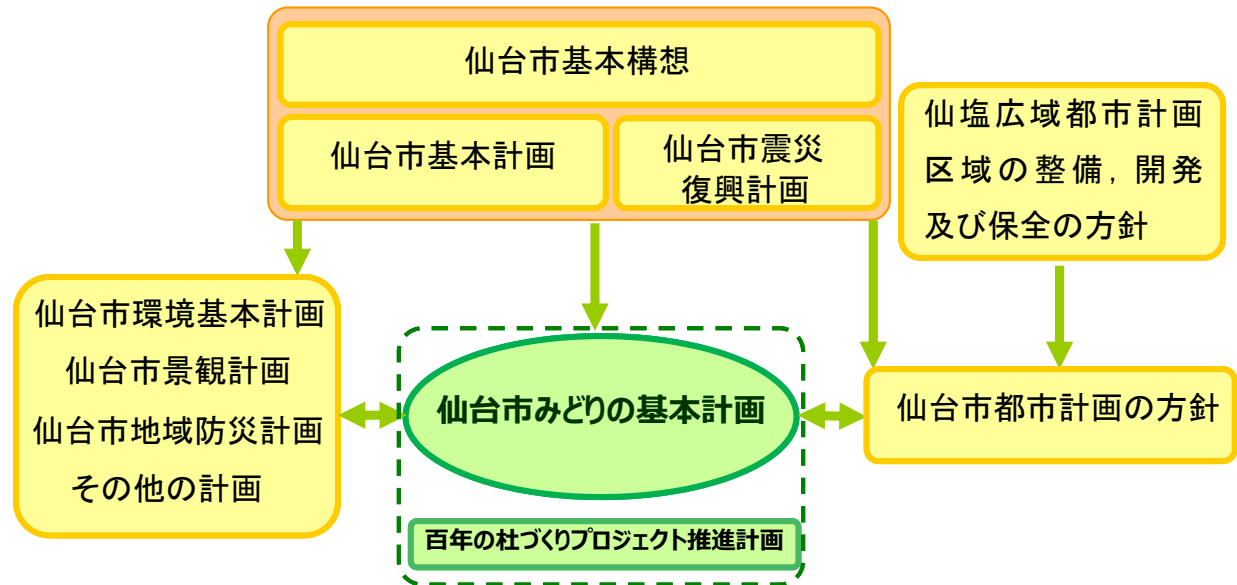
1. 計画の概要について



緑の基本計画とは

- ・都市緑地法第4条に定められた緑のまちづくりを推進していくための計画
- ・本市では「杜の都の環境をつくる条例」に緑の基本計画の策定を明記(条例第10条)

仙台市みどりの基本計画の位置付け



計画期間

平成24年度～令和2年度(9年間)

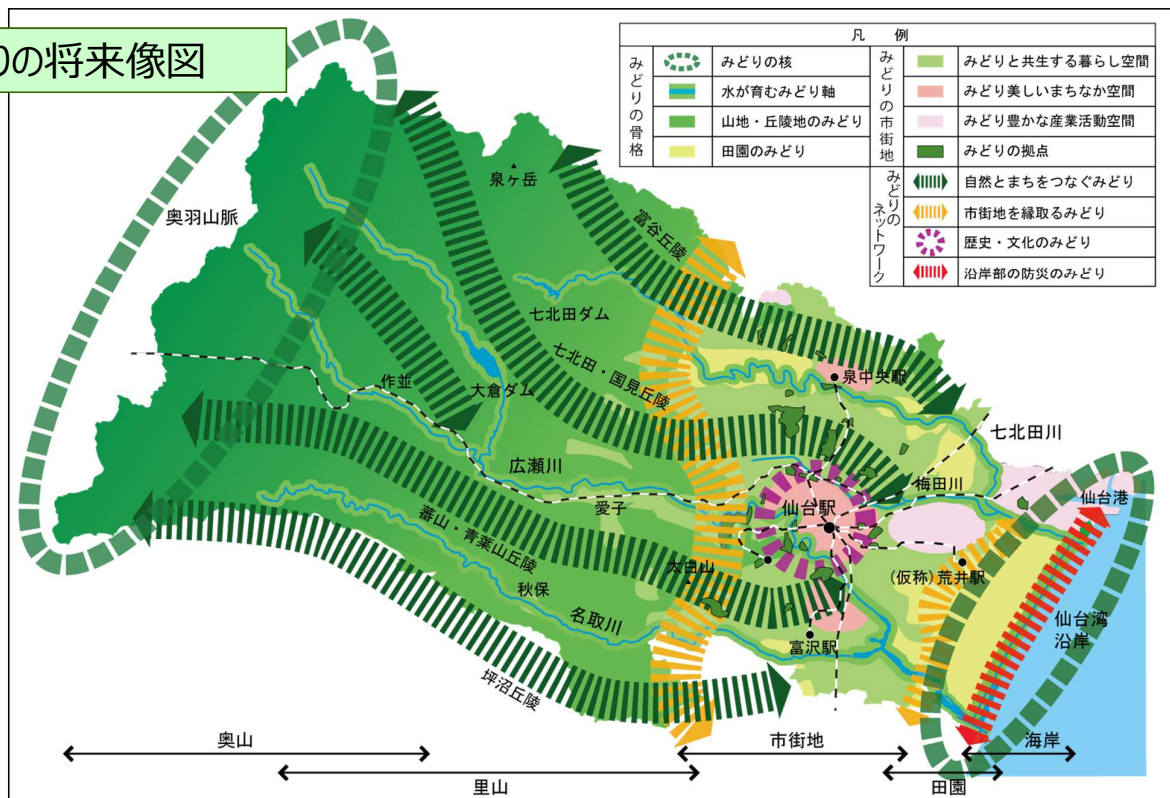
1. 計画の概要について



基本理念

みんなで育む「百年の杜」

みどりの将来像図



1. 計画の概要について

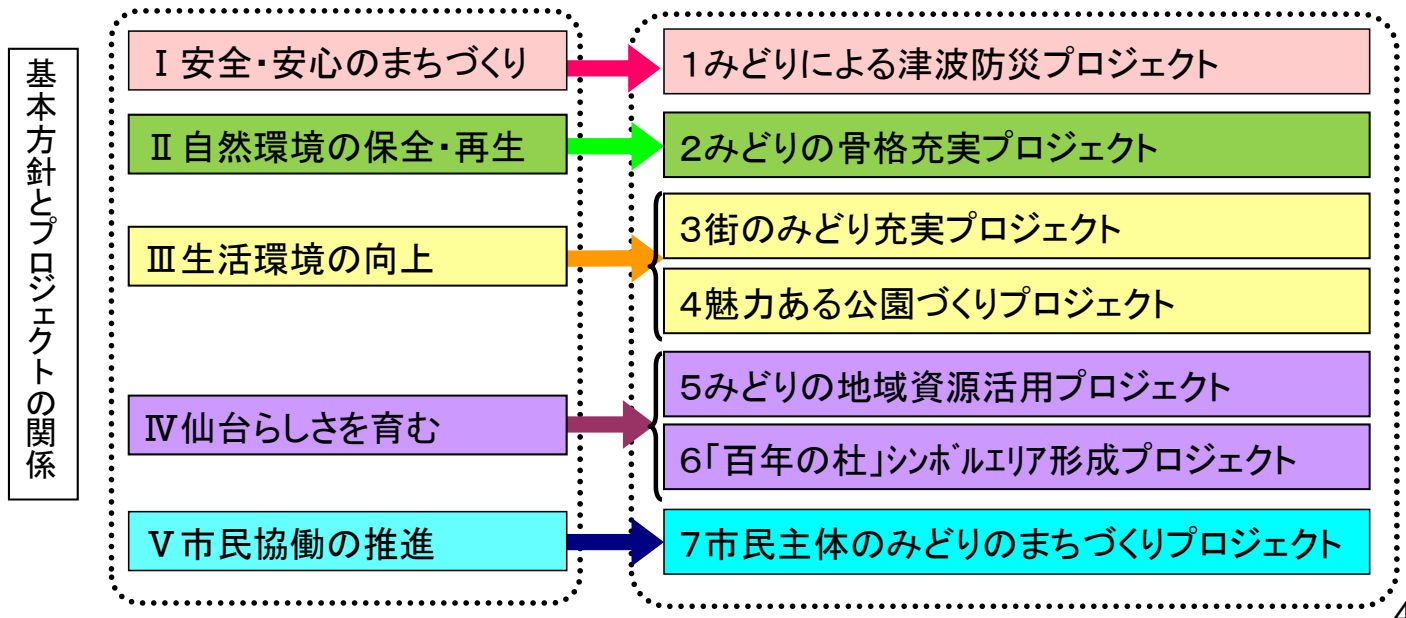
基本方針と百年の杜づくりプロジェクト

「百年の杜」将来像の実現に向け、各基本方針に係る施策のうち、計画期間内に重点的に実施する重要かつ緊急性の高い分野。

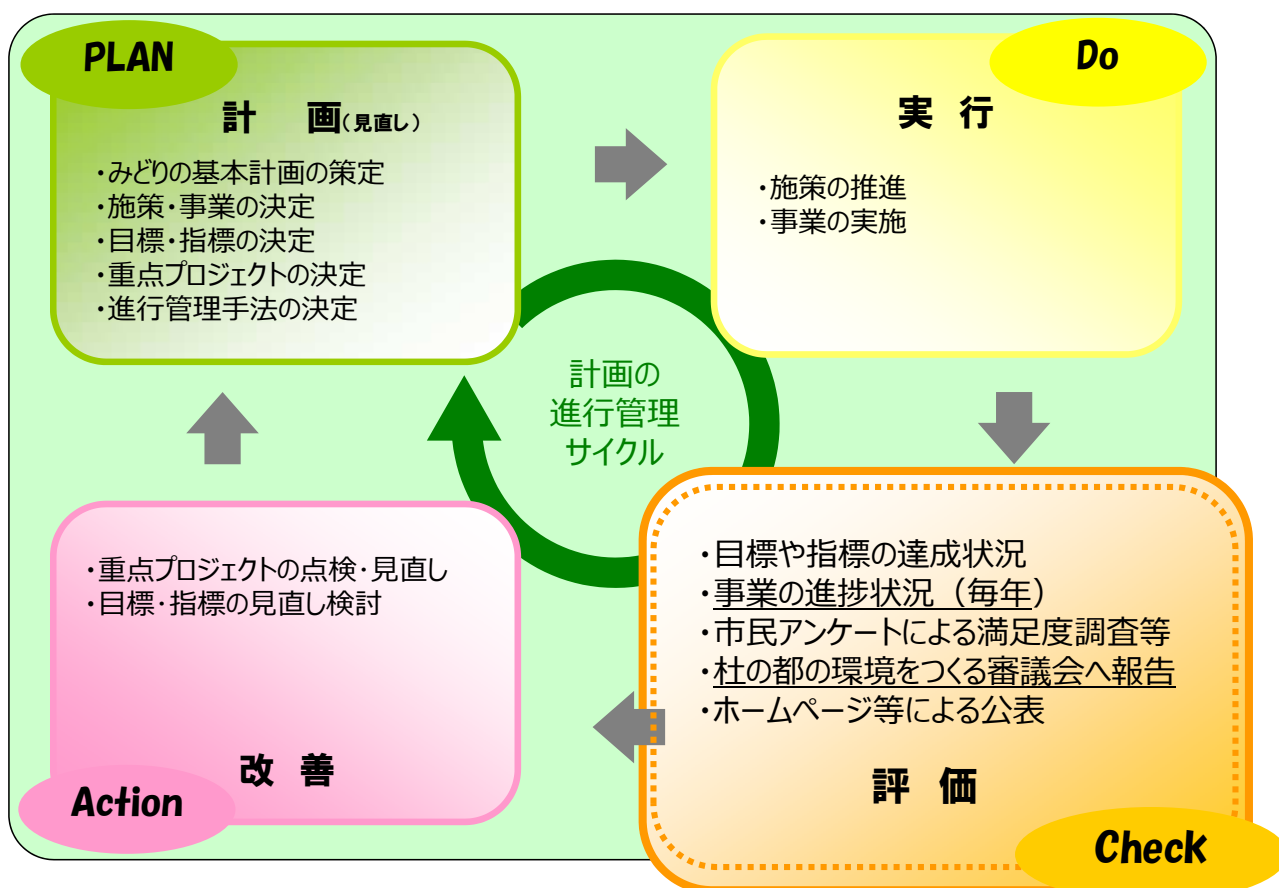
各プロジェクトには成果目標を設定。定期的に進行管理を実施。

<「仙台市みどりの基本計画」の基本方針>

<百年の杜づくりプロジェクト>



2. 計画の進行管理手法について



2. 計画の進行管理手法について

○これまでの経過

	計画等の策定	進行管理
H24	仙台市みどりの基本計画2012-2020	—
H25	百年の杜づくりプロジェクト推進計画2012-2015	H24年度実績報告 (第65回審議会, HP公表)
H26		H25年度実績報告 (第68回審議会, HP公表)
H27	百年の杜づくりプロジェクト推進計画2016-2020	中間評価(第70回~72回審議会, 市民アンケート, ワークショップ)
H28		H27年度実績報告 (第73回審議会, HP公表)
H29	仙台市公園マネジメント方針	H28年度実績報告 (第77回審議会, HP公表)
H30		H29年度実績報告 (第80回審議会, HP公表)
R元	(仙台市街路樹マネジメント方針(素案)作成)	H30年度実績報告 (第83回審議会, HP公表)
R02		R元年度実績報告 第86回審議会

○評価の方法

平成24年度～令和元年度までの実績について、事業ごとにS(予定を上回り進んでいる、完了は◎)、A(概ね予定通り)、B(予定より遅れている)の3段階で自己評価を行う。

6

3. 令和元年度までの実績

1 みどりによる津波防災プロジェクト

【概要】 東日本大震災で被害を受けた東部地域のみどりについて津波防災機能を向上させ、復興のシンボルとして再生を目指します。

【成果目標】

	項目	基準値	目標値	R元年度実績	評価
①	海岸防災林の植林面積	—	対象面積全て	162.31ha/8年	○
②	海岸公園の開園面積	—	一部開園	開園面積37.5ha (事業完了)	◎

【主な事業と進捗状況】

【評価の凡例】 ◎:目標を達成 ○:目標達成に向けて順調 △:目標達成が困難

	事業名	概要	R元年度までの主な実績	評価
①	海岸公園再整備事業(A1)	海岸公園について、防災の視点や自然環境に配慮しながら再整備を行う。	全地区の災害復旧工事完了、全面利用再開	◎ 完了済
②	避難の丘等の整備(A2)		4地区に避難の丘整備完了	
③	ふるさとの杜再生プロジェクト(A4)	東部地域の公園等において、市民や関係団体との協働による植樹活動を行う。	市民植樹 毎年開催 facebook開設	S
④	屋敷林(居久根)の再生・創出(A5)	津波被害を受けた屋敷林の再生等の支援を行う。また、防災集団移転で屋敷林を意識した緑地の整備を行う。	再生支援活動 9回/8年 緑地整備 5箇所/8年	A

【評価の凡例】 S:予定を上回り進んでいる A:概ね予定通り B:予定より遅れている

7



【概要】 適正な樹林地管理等によるみどりの骨格の充実により、温室効果ガスの固定・吸収、生態系ネットワークの形成を進めます。

【成果目標】

	項目	基準値	目標値	R元年度実績	評価
①	二酸化炭素固定量	平成22年度 20,289t/年	42,500t/年	37,282t/年	△
②	身近な生き物の認識度	平成22年度 9種合計 440.7%	現在より向上	9種合計 505.3%	◎

【評価の凡例】 ◎:目標を達成 ○:目標達成に向けて順調 △:目標達成が困難

【主な事業と進捗状況】

	事業名	概要	R元年度までの主な実績	評価
①	法に基づく特別緑地保全地区制度の活用 (B2)	都市近郊の大規模な緑地を「特別緑地保全地区」として指定し、適正に保全する。	新規指定3箇所/8年	A
②	条例に基づく保存緑地の保全 (B5)	「保存緑地」の行為の規制、援助金等による助成、土地の買取等を行い、適正に保全する。	新規取得 18.1ha/8年	A
③	生物多様性保全推進事業 (B9)	仙台市生物多様性地域戦略を策定し取組みを推進する。	生きもの観察会やカジガエル生息地マップの作成、HPを通じた生きものの鳴き声の音源配信等の実施	A
④	与兵衛沼公園等整備事業 (B10)	与兵衛沼及びその周辺樹林地を活用した公園整備を行う。	園路柵整備・広場整備	A

【評価の凡例】 S:予定を上回り進んでいる A:概ね予定通り B:予定より遅れている

8



【概要】 公共施設や民有地の様々な場所で、質の高いみどりを創出します。

【成果目標】

	項目	基準値	目標値	R元年度実績	評価
①	市街化区域内の民有地の緑化面積	平成22年度 21.86ha	50ha増/9年	54.64ha増/8年	○
②	市街化区域内の樹林地面積	平成21年度 3,836ha	現状維持	3,604ha	△

【評価の凡例】 ◎:目標を達成 ○:目標達成に向けて順調 △:目標達成が困難

【主な事業と進捗状況】

	事業名	概要	R元年度までの主な実績	評価
①	条例に基づく緑化の推進 (C1)	条例に基づく緑化計画書の提出・認定制度により民有地のみどりの創出を図る。	緑化計画の認定 ※R元年度実績 92件	—※
②	生垣づくり助成事業 (C6)	民有地の接道部緑化のため、生垣づくりに対し助成金を交付する。	助成金の交付 ※R元年度実績 助成件数 80件 植栽本数 3188本	A
③	緑化木植栽助成事業 (C7)	公共的な場に樹木を植栽する団体に助成金を交付する。	助成金の交付 ※R元年度実績 助成件数 3件 植栽本数 1160本	A
④	コミュニティガーデンづくり (C8)	地域団体が行う花壇づくり等に対し助成金を交付する。	助成金の交付 ※R元年度実績 281件	A

※条例に基づく提出義務があるため、進捗度は評価の対象としない

【評価の凡例】 S:予定を上回り進んでいる A:概ね予定通り B:予定より遅れている

9



【概要】 市民ニーズに応じた公園整備と管理運営を行います。

【成果目標】

	項目	基準値	目標値	R元年度実績	評価
①	街区公園整備・再整備箇所数	平成22年度 45箇所	450箇所/9年	283箇所/8年	△
②	市民の公園利用頻度※	平成24年度 21.4%	現在より向上	21.0%	△

※R元年度みどりに関する市民意識調査において、住まいの近くの公園利用頻度を尋ねた際に、「週1回以上」を選択した回答者の割合
【評価の凡例】◎:目標を達成 ○:目標達成に向けて順調 △:目標達成が困難

【主な事業と進捗状況】

	事業名	概要	R元年度までの主な実績	評価
①	身近な公園整備・再整備事業(D1)	街区, 近隣, 地区公園について, 市民ニーズに応じた整備, 再整備を行う。	323箇所/8年	A
②	高砂中央公園整備事業(D7)	仙台市東部地区のみどりの拠点となる総合公園を整備する。	エントランス広場・駐車場の整備完了, 多目的広場の整備に着手	A
③	健康づくり公園整備事業(D13)	健康遊具の計画的な配置等により健康づくりや介護予防に資する公園を整備する。	健康遊具設置 ※R元年度実績 2公園, 4基 (35公園, 111基/8年)	A
④	公園愛護協力会の支援(D15,G5)	公園愛護協力会の活動を支援し, 連携して地域の実情に応じた公園の管理を行う。	新規結成184団体/8年	A

【評価の凡例】 S: 予定を上回り進んでいる A: 概ね予定通り B: 予定より遅れている 10



【仙台市公園マネジメント方針に係る主な事業と進捗状況】

	事業名	概要	R元年度までの主な実績	評価
⑤	榴岡公園の民間事業者による新しい公園サービスの提供(M3)	民間活力の積極的な導入を図り, より質の高いみどり空間の形成に努める。	榴岡公園(一部)の整備・管理運営事業設置等予定者と地位失効の確認書の取り交し	B
⑥	勾当台公園グリーンハウス勾当台前広場活性化事業(M4)	民間事業者との連携により, 東北の魅力を発信する事業を実施して, 公園を含む地域全体のにぎわいと魅力の向上を図る。	東北の食材を活用するカフェレストランを設置, 33の自治体と連携, 東北の交流人口拡大に向けた協働プログラムを実施	S
⑦	都市公園の機能再編事業(M7)(旧:D2公園緑地リニューアル事業)	環境の変化や地域ニーズに応じた, 公園が持つ機能の分担を行う。	菊田山公園ほか1公園の機能分担による再整備工事に着手	A
⑧	公園施設総合改修計画の作成(M17)(旧:D16公園施設長寿命化計画)	効率的・効果的な管理・改修と予算平準化のため, 公園施設総合改修計画を作成する。	公園施設基礎調査等の実施, 公園施設改修計画の作成に着手	A

【評価の凡例】 S: 予定を上回り進んでいる A: 概ね予定通り B: 予定より遅れている 11



【概要】 歴史的・文化的資源と調和するみどりや屋敷林(居久根)・社寺林等を保全・活用するとともに、これらみどりの地域資源の魅力を広く発信します。

【成果目標】	項目	基準値	目標値	R元年度実績	評価
①	屋敷林・鎮守の杜の新規保全箇所数	平成22年度時点 2箇所	10箇所増/9年	8箇所増/8年	○
②	百年の杜ホームページのアクセス数	平成22年度 62,324件/年	120,000件/年	99,377件/年	○

【評価の凡例】 ◎:目標を達成 ○:目標達成に向けて順調 △:目標達成が困難

【主な事業と進捗状況】

	事業名	概要	R元年度までの主な実績	評価
①	屋敷林(居久根)・鎮守の杜の保全(E5)	屋敷林・鎮守の杜について、有効な保全方策の検討を行い、所有者と協定締結等により保全を図る。	法令等に基づく指定8件/8年(四郎丸・長喜城等の屋敷林)	A
②	保存樹木・保存樹林の指定(E6)	地域を象徴するランドマークとして条例に基づき「保存樹木」、「保存樹林」に指定する。	保存樹木指定10件/8年 保存樹林指定8件/8年 「杜の都の名木・古木」改訂	S
③	陸奥国分寺・国分尼寺跡整備事業(E8)	国史跡陸奥国分寺・国分尼寺跡を恒久的に保存し市民が地域の歴史・文化に触れ親しむ場として整備・活用する。	多目的広場・ガイダンス施設の整備実施、手づくり市等の開催	A
④	泉ヶ岳の利活用推進事業(E10)	泉ヶ岳の良好な自然環境の保全を図り、各種イベントや情報発信、市民協働による森づくり等の取組みを行う。	毎年各種イベントの開催 ※R元年度実績:一斉清掃、自然観察会、ミズパショウ調査等	A

【評価の凡例】 S:予定を上回り進んでいる A:概ね予定通り B:予定より遅れている

12



【概要】 中心市街地の緑化及び広瀬川沿いの拠点となる公園の整備により、「百年の杜」シンボルエリアを形成します。

【成果目標】	項目	基準値	目標値	R元年度実績	評価
①	仙台都心部緑化重点地区内緑被率	平成21年度 11.7%	13%	14.2%	◎
②	仙台都心部10路線平均緑視率	平成20年度 26.8%	30%	H26調査 31.7%	◎

【評価の凡例】 ◎:目標を達成 ○:目標達成に向けて順調 △:目標達成が困難

【主な事業と進捗状況】

	事業名	概要	R元年度までの主な実績	評価
①	青葉山公園整備事業(F1)	歴史的・文化的資源や優れた自然景観を生かしながら、杜の都のシンボルとなる公園として整備する。	追廻地区長沼・五色沼、二の丸跡整備完了、(仮称)公園センター実施設設計完了	A
②	西公園再整備事業(F2)	「市街地のみどりの回廊づくり」の拠点に相応しい、公園として再整備する。	南側エリア(源吾茶屋周辺)の一部完成及び北側エリアの一部完成	A
③	広瀬川創生プランの推進(F4)	広瀬川の保全と新たな魅力創造のためイベント開催、ホームページを利用した情報発信等を行う。	毎年各種イベントの開催 ※R元年度実績 広瀬川であそぼう 5,500人 作並かつば祭り 232人 広瀬川HP平均アクセス数28人/日	B
④	青葉通再整備事業(F10)	青葉通再生基本構想に基づき、ケヤキの復植を含め、青葉通の再生を行う。	一番町工区におけるケヤキ・低木植栽	A

【評価の凡例】 S:予定を上回り進んでいる A:概ね予定通り B:予定より遅れている

13



【概要】 みどりの活動への市民参加の促進と市民・市民活動・事業者が主体となる活動の支援を行います。

【成果目標】	項目	基準値	目標値	R元年度実績	評価
①	市民活動団体主催の市民向けイベント数	平成22年度 193件/年	1,500件/9年	929件/8年	△
②	みどりの活動を行う事業者数	平成21年度 248事業者/年	2,300事業者 /9年	2,800事業者 /8年	◎

【評価の凡例】 ◎:目標を達成 ○:目標達成に向けて順調 △:目標達成が困難

【主な事業と進捗状況】

	事業名	概要	R元年度までの主な実績	評価
①	みんなの森づくり事業 (G7)	市民協働による森づくりを目指し、林業体験型事業等を実施する。また、森林ボランティアを育成する。	毎年林業体験型事業等の開催 ※R元年度実績 しいたけの森づくり(悪天候のため中止) 市民育樹祭(悪天候のため中止) アドバイザー-養成講座 11回開催	A
②	広瀬川1万人プロジェクト (G9)	毎年4月と9月に流域一斉清掃を実施するほか、フォーラム等を開催する。	毎年一斉清掃を実施 ※R元年度実績 春 1,522人, 秋 2,142人	A
③	みどりのイベントの開催 (G10)	みどりを育む意識を高めるため、みどりのイベントを行う。	毎年各種イベントの開催 ※R元年度実績 新緑祭, 植木市 (フォーラムはコロナ感染拡大防止のため中止)	A
④	緑の活動団体の認定と支援 (G15)	みどりの保全・創出・普及に関する活動を行う市民団体を「緑の活動団体」と認定し、支援する。	新規認定 12団体/8年	A

【評価の凡例】 S: 予定を上回り進んでいる A: 概ね予定通り B: 予定より遅れている

4. 実績に対する評価について



プロジェクト名	令和元年度までの実績に対する評価
1 みどりによる津波防災	・海岸公園の樹林面積については、ふるさとの杜再生プロジェクトによる植樹の実施など順調に推移している。 ・海岸公園は全地区の災害復旧工事が完了するとともに避難の丘を整備し、平成30年7月には全施設の利用を再開することができた。
2 みどりの骨格充実	・二酸化炭素固定量については、算出対象となる高木植栽本数、都市公園面積、市有林の施業面積において、事業費の確保に難航したことなどにより事業の進捗が遅れが見られ、目標値を下回っている。 ・身近な生き物認識度については、自然環境を活かした公園整備や河川改修、仙台市生物多様性地域戦略に基づく市民イベントの開催等により、普及啓発に努めたことにより、目標値を上回ることができた。
3 街のみどり充実	・民有地の緑化面積については、条例に基づく緑化計画書認定の適正な運用により、緑化面積が着実に増加することができた。 ・市街化区域内の樹林地面積は減少しており、開発行為や東日本大震災の津波による消失等によるものと考えられる。
4 魅力ある公園づくり	・街区公園整備・再整備個所数は、事業費の確保に難航したことなどにより、目標値の達成が困難な状況にある。 ・公園利用頻度は目標値をわずかに上回ることができず、より一層、市民ニーズに対応した公園サービスの提供が必要と考えられる。
5 みどりの地域資源活用	・屋敷林や鎮守の杜の新規保全箇所数は、条例に基づく保存樹林制度の活用により、目標達成に向け順調に推移しており、貴重な樹林の保全を図ることができている。 ・百年の杜HPアクセス数は目標達成に向けて課題となっているが、HP以外にfacebookを開発しており、SNSを活用した情報発信を試みている。
6 百年の杜シンボルエリア形成	・仙台都心部緑化重点地区内の緑被率は、民有地緑化の増加や街路樹、公園樹の育成等により、目標値を上回ることができた。 ・仙台都心部10路線平均緑視率も街路樹等の育成や沿道緑化の推進により、目標値を上回ることができた。
7 市民主体のみどりのまちづくり	・みどりの市民活動団体主催の市民向けイベント数は、目標の約7割程度となっており、目標達成が難しい状況にある。 ・みどりの活動を行う事業者数は目標を達成しており、一度に多数の企業が参加するイベントの開催や事業への携わり方が協賛や寄付など多様であることが要因と考えられる。